

氏名	松下大輝	法科大学院等の在籍年次	2年
----	------	-------------	----

*このレポートは主としてこれからインターンシップに行くことを考えている人達に情報提供を行うことを目的とするものです。以下の項目について適宜行数を増やしながら書き込んでいってください。文字数及び頁数に制限はありません。

*このレポートは、記名で法学研究科のウェブサイトに掲載されます。もし氏名掲載を希望しない場合には、その旨をお知らせ下さい。

*重要情報についてはできる限り具体的に記載して下さい。また、後輩の方達に向けた率直なアドバイスをお願いいたします。

1 受入事務所と滞在期間

SAGA国際法律事務所、1 か月間

2 事務所の業務・構成・勤務条件及びインターンシップの内容等

業務

法律業務、
会社設立、
ライセンス申請及び登記関連業務、
商標登記業務、
翻訳業務、
調査業務

構成

日本人弁護士 2 名
日本人スタッフ 2 名
ミャンマー人弁護士 2 名
ミャンマー人スタッフ 8 名

勤務条件

8時～16時30分（昼休みを含む）

インターンシップの内容

会社法モデル定款・レギュレーションの和訳
事務所のYoutubeチャンネルに掲載するトピックの作成
事務所内プレゼン
現地の市場調査
セミナーの参加
訴訟資料のファイリング
現地の日本法人の工場見学
クライアントとの食事会

3 宿舎及びその他の生活環境について

East Hotel 事務所から徒歩10～15分の立地
一泊約3000円
周囲にはデパートや飲食店が多くあり、過ごすには快適だった

4 出発に向けた準備等について

ミャンマーの治安・政治状況等のリサーチ
予防接種（腸チフス、B型肝炎等）
英語の勉強

5 インターンシップに要した費用

宿泊費 9万円
生活費 6万円

6 これからインターンに行く人達へのアドバイス等

英語力は、正直そこまで無くてもよい。スタッフの英語が分からなくても、聞けば親切に教えてくれる。

ニュース等で多くの問題が報じられており不安かもしれないが、多くのミャンマー人は親切で優しいので、あまり心配しなくてよい。（スマホやPCを失くしてしまったが、多くのミャンマー人の親身な協力によりいずれも見つかった）

行けばミャンマーが好きになると思います。ミャンマーに行く機会などあまりないと思うので、せっかくの機会だと思って行かれてみるのが良いと思います。

7 インターンシップの有用性等に関する評価及び感想

海外インターンシップに参加することで、視野が広がった。普段は出会わないような方との交流ができ、自身のキャリア形成に関して多くの助言とアドバイスを頂いた。

受け入れ先の先生も仰っていたことだが、学生相手なら隠すことなく事務所のすべてを教えてくれるので、将来のキャリアについて考える上でも、学生のうちに海外インターンシップという貴重な経験をさせて頂けるのは、非常に有益だと思う。

今後もインターンシップ制度を継続していくことが、学生のためだけでなく、神戸大学としても、独自の制度としてブランド力を持っていくのではないかと思う。